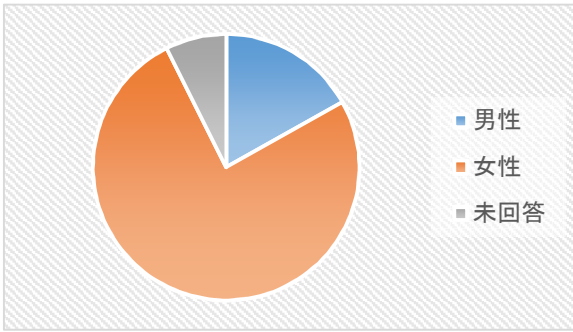


第13回島根県ケアマネジャー研究大会in出雲 11月14日アンケート集計

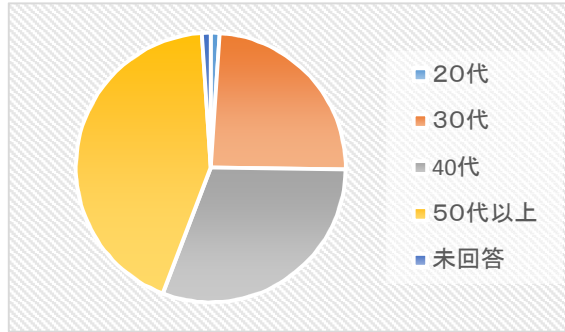
Q1 性別は？

	人数
男性	16
女性	72
未回答	7



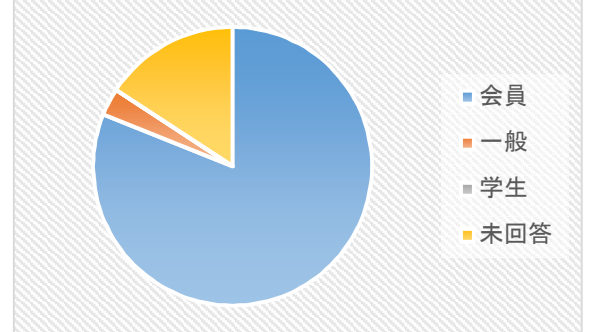
Q2 年齢は？

	人数
20代	1
30代	23
40代	29
50代以上	41
未回答	1



Q3 区分は？

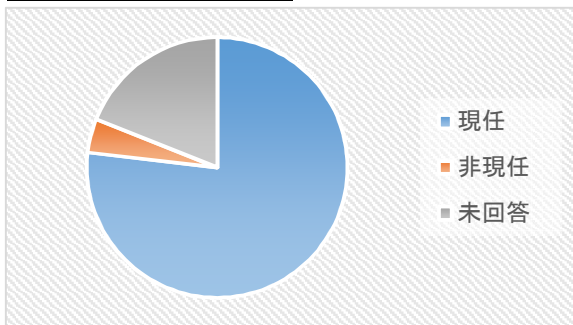
	人数
会員	77
一般	3
学生	0
未回答	15



※ケアマネジャーの方にお聞きます

Q1 活動状況は？

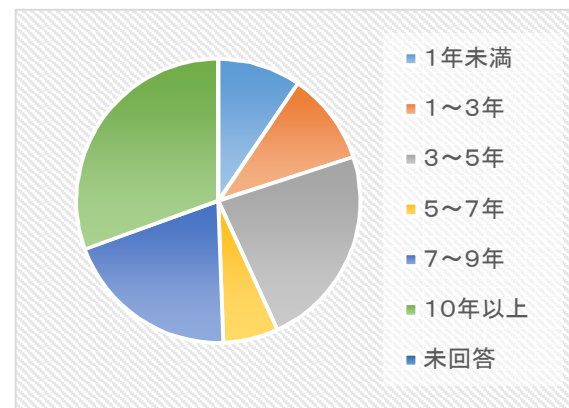
	人数
現任	73
非現任	4
未回答	18



※ケアマネジャーの方にお聞きます

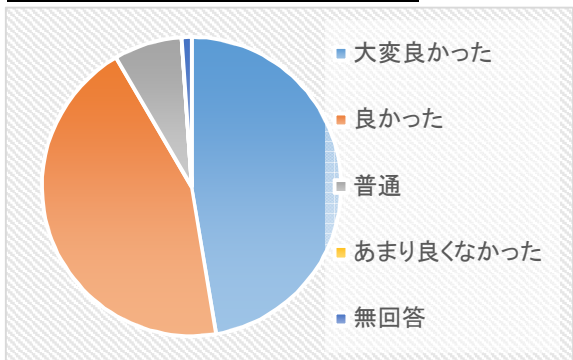
Q2 ケアマネ歴は？

	人数
1年未満	9
1～3年	10
3～5年	22
5～7年	6
7～9年	19
10年以上	29
未回答	0



Q4 基調講演1「それぞれの地域で、
血の通った地域包括ケア」について

	人数
大変良かった	45
良かった	42
普通	7
あまり良くなかった	0
無回答	1



【ご意見・ご感想】

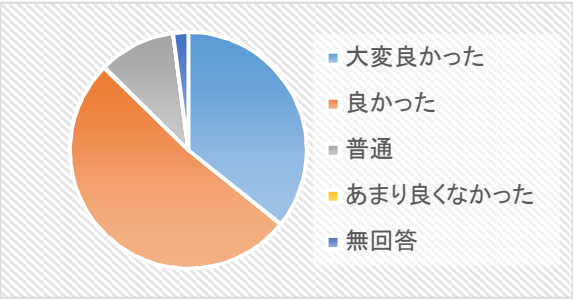
- ・ 2時間では足りず午後を入れて欲しかった
- ・ 基調講演でしたが具体的であり、即実践につながると思います
- ・ 地域包括ケアに向けて参考になった
- ・ 非常に為になり、今後自身のケアマネの質向上に役立つと感じました
- ・ それぞれの圏域で違った形の包括ケアが少しずつできていけばいいと感じた
- ・ とても参考になりました。ケアマネに必要なスキルはたくさんあり、専門性を磨いていくことが私たちに求められていることが分かり、主任ケアマネの件、今できる事をしていきたいと思います
- ・ 「仲介・斡旋型モデルには限界がある」ということ、実感としてよく分かります。ストレングスモデルを活かしたケアプラン作りが出来ないかと思っていました。いろいろなケースに対応できるよういろいろなモデルを学ぶ場が欲しいと思いました
- ・ 専門職であるケアマネジャーとして成長していくために考え方をきちんと持ち、時代の流れや地域の実状などきちんと把握した活動をしていくために、日々業務以外の知識もきちんと身に付けていかないといけないと感じました
- ・ 少し難しい内容もあり、理解が難しい部分があった
- ・ 居宅包括ケアシステムの在り方について、詳しく説明していただきとてもよく分かった。居宅ケアマネの在り方についてもよく分かりました

- ・ 山間部では地域にどんどん出て行かないと地域包括システムが成り立たないことが分かった。身近な所からのネットワークづくりをしていきたい
- ・ わかりずらかった
- ・ 内容がとても多かったので、最後に要点をもう1度押さえてもらうともっと理解しやすい
- ・ 広範囲の内容、時間を取って、もう少しゆっくりと進めていただきたかった。少し残念に思いました
- ・ 今回の講演を聞き、これからの地域包括ケアに向けて、自分が何をしていかなければならないのか改めて考えさせられました
- ・ 内容が深かったが、一つ一つ学ばせて頂きたいと思った
- ・ 自分が感じている、また、実践している活動、ケアプラン作成の中での「地域包括ケア」を再確認することができた
- ・ 地域包括ケアの展開についてヒントになるキーワードがたくさん聞かれて参考になった
- ・ 地域包括ケアは、その地域により形を変えていくもので、これまでの考え方は改めていかなければいけない事、利用者の気持ちになって考える事・・・を考えさせられました
- ・ 地域との交流を嫌がっている人に対してはどう対応していったらいいのでしょうか？
- ・ 分かりやすい説明で、大変勉強になりました。ケアマネジャーとして機能できる様、再度学ぶ必要があると考えました
- ・ 自らの立ち位置を自覚すること。専門職としての責任ある行動をとることが身にしみた
- ・ とても分かりやすい講演だった
- ・ ケアマネの役割、立場が勉強になった
- ・ 自分の立ち位置を考えることができた上に、経験の少ない私が、向上できる方向を見つけることができました
- ・ 身近でその人に会った自然な地域を活かしたケアの大切さ
- ・ これからのケアマネジャーの在り方や、専門者としての自覚を持つなど心に残った。今後の介護保険の遂行についても興味深い内容だった
- ・ 世の中の動きと連動したCMの役割がとてもよく分かった。6大時限爆弾は収穫でした
- ・ 分かりやすく説明されてよかった
- ・ これからの地域包括ケアシステム構築のための視点となった
- ・ 地域包括ケアシステムは、全国統一したものはありません。地域からの声をしっかりあげていかなければならないと感じました
- ・ ケースによってモデルを使い分ける事。官民一体でのシステム構築。生活課題を中心に本人自身、当事者自身の強みを生かしつつ、ケアマネが要となって専門職をとりまとめていると言うアプローチ

- ・ ケアマネは人の為で無く、人々の為に働くことが必要と思いました
- ・ 世の中の状況が分かりうれしいです
- ・ 自分の仕事の専門性の大切さや地域包括ケアシステム作りの為にいかに重要な役割を担うことを改めて自分に言い聞かせる事ができました
- ・ 様々な点について具体的にまとめてあった。丁寧にしつづける事を頑張っていきたいと思いました
- ・ これからのCM像が理解できた(パーソンヤードケアも)。新聞、雑誌の内容も合わせての情報提供をしていただき、分かりやすかった
- ・ 難しい内容。分かりにくかった
- ・ 分かりやすかった
- ・ 地域包括ケアシステム構築とされて、時間が過ぎても行政は姿勢を変えることなくいたが、総合事業の具体的な期限が迫る中、やっと腰を上げてきた。今回の先生の講演ではその進め方について具体的な方法を教えてもらったので活かしていきたいです
- ・ 先のケアマネジャーのあるべき姿について考えることができました
- ・ いつも考えさせられる
- ・ 講演内容が分かりやすかった。ケアマネとして再認識すべきことをしっかり仕事で活かしていきたい。介護保険制度の将来像もしっかり頭に入れておく必要を強く感じた。パーソンドセンタークアを実現したい
- ・ 介護支援専門員とケアマネについての理解を新たに、広い視野に立った活動の必要性を認識させられた

Q5 研究発表について

	人数
大変良かった	34
良かった	49
普通	10
あまり良くなかった	0
無回答	2



【ご意見・ご感想】

- ・ 金子先生の話がもっと聞きたかった。研究発表は大切とは思うが何か違う機会、形でも良いと思う。各圏域の義務っぽさがある
- ・ 益田地域の取り組みがよかった。研究発表らしかった。アンケートが多く、ピンとこない物もあった
- ・ 各圏域の活動を詳しく知ることができ、参考になった
- ・ 各協会の発表を聞いて皆さんがいろいろな取り組みをされているのに正直びっくりしました
- ・ いろいろな地域の内容が聞けて良かったです
- ・ 各地域がとても積極的に活動されていて素晴らしいです
- ・ 最後の総評がとても参考になった
- ・ 各圏域とも顔の見える関係づくりに向け、積極的に行動されていることを知りました
- ・ ニーズ・課題・把握を十分に行い、計画的に活動することが大切であると思いました
- ・ 地域において課題も違い、地域で改めて今ある資源の見直しが必要だと思った
- ・ 各地域の取り組みがよかった
- ・ それぞれの地域で各ケアマネ協会は活動されており、数年前の研究大会内容よりレベルアップした様に感じた
- ・ 各協会頑張っている。レベルアップしていくように研賛しましょう
- ・ 医師との「顔の見える関係」は非常に重要だが、一方で(Dr)無医地区もあるので、連携には支援も必要。地域や民生委員との連携も、個々の努力というよりは、組織的に行えたほうが良い。安来のように協会として取り組めた方が良い
- ・ 地域に出向き、住民との交流が必要不可欠。現在ケアマネ業務を行っていないが、自分にできることから、行動、協力していきたい
- ・ 研究発表は初めてでした。アンケート→考察が主ではちょっとつまらないなと思いましたが、具体的にCMが地域に入って直接に声を聴くなどした報告は面白く感じました。ただせっかく松江に(やや都市)、隠岐(島)、益田(社会資源少ない?)と特色がある地域なのにそれを各自が意識した発表になっていないのは物足りなかったです
- ・ 県内でも特徴の違う地域で、活動していく事の大切さを学ぶ事が出来たと思います。顔の見える関係作り、輪を広げていく活動の継続性が重要だと感じました
- ・ 同じケアマネジャーとして、他の事業所の方はたくさんの事に取り組んでおられ、とても刺激を受けた
- ・ 地域ごとに色々と考えている実態は分かったが、いまだに具体的なイメージがわいてこないシステム
- ・ それぞれの地域での色々な取り組みが分かり勉強になりました。地域のつながりが大切だと感じました
- ・ 益田圏域の取り組みは、より具体的で着実に地域としての問題として取り組まれていると感じました。また、各協会役員の皆様のご活躍に頭が下がる思いでした
- ・ 地域との関係づくり、顔の見える関係づくりを行っていく事が、地域包括ケアシステムの構築へとつながってきます。私の所属する地域では、まだまだできていないことが多く、今後どうつながりを作っていくのか、大きな課題だと感じました
- ・ 大会での発表チームが解散するのは非常に残念すぎます。安来地域協会の活動が、県の活動、また、別の地域に広がるよう望みます
- ・ 皆さん人とのつながり・強化に工夫されており、勉強になった。より具体的な内容を聞きたかった(各地域における具体的な課題・解決の手段等)⇒総評していただき更に理解が深まった
- ・ それぞれの地域で取り組んでおられる事を聞かせていただき、自分たちの地域でも今後努力が必要だと思いました
- ・ 各協会で行われた研修の視点は、今後の課題が見えて勉強になった。もっと地域へ出ていかなければと思った
- ・ 各地域の取り組みや目指す方針を知ることができました。普段の支援業務にも通じるところがあり、大変勉強になりました
- ・ 各地域の活動報告でパワーをもらった。1人で取り組むことは難しいが、チームで取り組むことで成果が出てくる。それをメンバーや協力者で共有し、さらなる活動への輪が広がる ← 本当に大変だと思う。メールとかではなく直接対面対人で関係づくりが深まるというポイントも勉強になりました
- ・ 各圏域の実情に合った発表でした。特に安来の発表は圏域協会だけでなく、他団体の協力も継続のキーワードに思いました
- ・ 各地域で頑張っているのがよく分かりました。自分の地域協会において会員としての役割もあるのではと思いました
- ・ 自分たちの取り組みについて、科学的に分析できてること凄いと思う
- ・ 地域包括ケアシステム構築のため、各圏域で自分たちができる事から取り組んでおられ、地域のおけ
- ・ 特に安来地域の取り組みや情熱、具体的な活動に大変希望を持ちました。頑張ってください
- ・ 圏域での取り組みがよく分かった。特徴も理解できました
- ・ 各地域の取り組みが理解できた。特に安来地域の取り組みは参考になった
- ・ 具体的で、やり終えた成果がきちんと発表されていた
- ・ 昨年度に引き続いた発表もあり、変化が見られた。考察ではもう少し根底などを明確にされるともっと
- ・ 松江圏域に質問・・・地域の資源は具体的にどのようなものが利用できましたか？昔からのつながりのない地域で、介護度のついた高齢者が1人で行ける資源がありますか？職員が付き添いますか？
- ・ 継続事例だったので結果が分かり良かった
- ・ 各発表、地域協会さんの頑張りに頭が下がります
- ・ それぞれの地域の違い、取り組みが分かり参考になった
- ・ 皆さんの日々の仕事以外の活動を聞き、多忙ではあったがスキルアップと気づき満載であったことを、うらやましくも、頼もしく思い聞かせていただきました

Q6 島根県介護支援専門員協会の各部の発表を聞かれて活動についてどのような感想がありますか？

【ご意見・ご感想】

- ・ 圏域の研究発表をやめてでも各部の発表、次のトークセッションを充実して欲しかった
- ・ 居宅＝県協会では取り組まないといけな事が明確になったとあるが、明確になったのがどの部分だったのか言ってほしかった。
施設＝施設CMの課題が見え取り組みも分かった
地域密着＝スライドが小さくてよく分からなかった
- ・ 時代のニーズに応じた活動をタイムリーなタイミングでしていると感じました
- ・ アンケートの結果は資料にしてほしかった
- ・ 実際の所、協会の方々はいろいろ取り組んでおられるようですが、一般会員まで伝わっていない面も多いのかなと思いました。特に施設のケアマネは会員になっていない人も多いと聞いたことがあります。明日から会員の一人として何が出来るか考えていきたいです

- ・ 特になし、紙面発表でもいいかも知れません
- ・ それぞれの部会があることを知りました
- ・ 同じケアマネでも、居宅・施設・地域密着型とそれぞれの在り方について説明していただきよかった
- ・ 各実情がよく分かりました。地域性もありますが、どこ（居宅・施設）でも横のつながりは大切ですね
- ・ 施設ケアマネ部会の報告はとてもわかりやすかった。パワーポイントと話す内容が合わせてであると良い
- ・ ケアマネと一言で言っても様々な場所で活躍している事が理解できた
- ・ 在宅・施設・地域密着、それぞれの現状と課題について考えて、取り組み研修等を企画していただいていると思いました
- ・ 他の分野の事は知らないので興味深い内容だった
- ・ 各部に置けるケアマネ存在価値を、ケアマネ自身としても確立しなければいけない
- ・ 安来協会は地域が活性化プロジェクトをぜひ継続すべき。それがまさに地域包括ケアシステムの構築につながる
- ・ 県協会の研修状況が分かってよかった
- ・ それぞれの地域で取り組んでいて、素晴らしいと思いました
- ・ それぞれの地域の特性がある発表を聞いて、私たちの住む地域の特性を知り、CMとしてできる事を考えていきたいです。そして活動につなげていきたい
- ・ どこもよい発表で元気になりました
- ・ ケアマネ協会は活動されており、数年前の研究大会内容よりレベルアップした様に感じた
- ・ 地域包括ケアシステム構築にむけて、地域の関係者とのつながりを築くことが大切だと感じた
- ・ 頑張って計画（研修）を企画して下さい
- ・ 分かりにくい発表でした。活動報告でも良いと思います
- ・ 各部会で色々な取り組みをされている事がよく理解できた。いろいろ問題はありますが、目的や目標は同じ所にあり地域をつなぐために信頼できるケアマネジャーを目指すことの大切さも感じた
- ・ 各担当部長様のアンケート調査を継続的に取り組んでもらい、ケアマネ同士の深いつながりが持てるようにしてもらいたいです。法令についての説明など
- ・ それぞれの部会が現状に沿った活動をしておられ感謝
- ・ 居宅以外の部会の様子が分かりよかった
- ・ どんな活動をしておられるかがよく分かってよかったです
- ・ 他は分かりづらいけど、自分の立ち位置の部はよく理解できた
- ・ 質の向上に向けての活動、業務のやりやすさ、改善への取り組みをされていると感じました
- ・ 忙しい中、まとめられてすごいと思いました。ただホームページなどで紙面での発表でもよかったのではないのでしょうか
- ・ 地域との連携や地域の活動を活発にされていることが分かりました。参考になりました
- ・ 施設ケアマネは施設に1人とか、少人数であるため、このようなアンケートで同じ仕事の方の様子が分かることはよいと思う。同業の横のつながりはとても大切だと思う
- ・ 紙面で詳しくのせても良かったのでは
- ・ もう少し詳しく報告しても良かったのでは
- ・ 医療連携シートからの、医療との連携について、ケアマネの足と頭を使う必要性ありと感じた
- ・ 研修について今後も質の高い研修の開催を期待したいです
- ・ とても熱心に頑張っておられると思いました
- ・ 地域によって課題も違い、取り組み方も変わってくる。それぞれの特性や資源を生かしながら活動していることがよく分かった
- ・ 皆さんの力作の発表でした

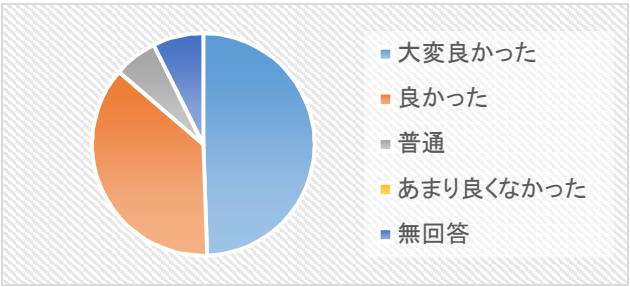
Q7 「ケア方針の確立推進事業の報告・トークセッション」はいかがでしたでしょうか？

- 【ご意見・ご感想】
- ・ 大変良かったが、時間が押してもう少し聞きたかった
 - ・ 時間が短かったためか座長さんがまとめられなかった部分を他者がまとめられたが「連携」という「地域差」。言葉だけでまとめられたのもっと具体的な言葉であれば結論となったのではと思った。もう少し時間が長い方がきちんとまとまると思った
 - ・ 今回初めての試みだと思うが、とても良い企画だと思うが時間が短すぎた。ぜひ次年度も同じトークセッションをもっと多くの時間を使い、研究大会の中心となる部分として行ってほしい。出来たら次の井上先生にもトークセッションに入って医師としての立場からの話もしてほしい
 - ・ 今後の進むべき報告について考える良い機会となった
 - ・ まとまりがあれば、なお良かったと思います
 - ・ 自分の勉強不足のせいで分かりにくいところもあったが、圏域協会の役割、目標や、医師の活動の大きさも分かって勉強になりました
 - ・ 良かったです。個々のケアマネがやるべきこと、組織としてやるべきことについては、確かに整理するべきと思う。担当している利用者の為ならば、遠慮する必要はないが、物理的に難しい事には支援が必要
 - ・ 実際何をどうするのか？具体的な内容が今後求められる。宇山さん大変だったと思います
 - ・ 時間のとり方がおかしい
 - ・ いまいち何がしたいのか？何が言いたいのか分かりにくかったです。時間がただただ長く感じました。話も全く頭に入ってきませんでした。すみません
 - ・ 報告が長く、テーマが見えないのでトークを聞きながら混乱しました。なぜ「トークセッション」という形式を選ばれたのでしょうか？台本をざっくりでもつくられると良いかと思いました。議論の形にして最後座長がまとめるような。地域包括ケアシステムの実現について具体的にどうすればいいのか考えなくてはいけないと言うお話だけ心に残りました
 - ・ 良いテーマだと思いましたが、時間配分等内容が分かりにくかった(情報が多すぎ)と思います。発表者によって発言の多さが違う為、どの情報が大切なかわかりにくかった
 - ・ 各地域の説明が聞けて良かった
 - ・ 初めての試みでしたが、もう少し時間があればもっと活発な意見が出たかもしれませんね
 - ・ テーマを最初から絞ってトークセッションがあるともっと意見が聞けたと思う。まとめることは大変だと思いますが、企画はとても良かったと思います
 - ・ それぞれの地域での取り組みや課題がよく分かりました
 - ・ トークセッションでもう少し深く話を掘り下げて欲しかった。協会に入っていない地域があることが分かった
 - ・ 個々のケアマネがするべき仕事を確実にこなしていく事が、Drへの関係づくりをあきらめずにしていく事がまずは最初の一步なのかなと感じました
 - ・ パネリストの先生方のお話が分かりやすくてよかったです
 - ・ 新たな取り組みということで少しわかりにくかったですが、医療との連携、まだまだうまくできていないので、どうにかしなければと思いました
 - ・ 医療との連携は、開業医であればとりやすい部分もありますが、総合病院の先生との連携は難しいところが多いように思います。地域によっては、市外・県外の病院との連携を図っていく必要もあり、大変さはありますが、地域包括ケアの構築の中では重要な部分だと思いました。今ある物をうまく活用し、地域にあったものを作り上げていかなければならないと思いました。時間が少なく残念でした
 - ・ もう少し時間があると良かった
 - ・ 座長さんの進行を見ると、今回の内容、メンバーからは時間が少なかったと思われます
 - ・ 医師の会議への参加はやはり忙しい実態を知っているからこそ遠慮してしまいます
 - ・ その地区の方針や方策はその地区で声を上げないといけないと思いました
 - ・ 地域包括ケアシステムに向けてのケアマネジャーとしてのできる事、将来のビジョンを明確に持たなければと考えました
 - ・ 分かりやすかったです。自分なりにキーワードを見つけ考えることができる方法だったからです。更に、頭に残りやすかったです
 - ・ 少しわかりにくい部分もありましたが、最終的にはよかったです
 - ・ 色々な地域の課題や取組が見えました。顔の見える関係と連携シートの活用と両者の大切さが分かりました
 - ・ 盛りだくさん過ぎてせっかくのトークセッションですが、消化不良となったようです。部会の報告を削っても(紙面報告だけで良い)、トークセッションに時間を取った方が良かったと思います。時間を押した段階でセッションは難しいと思いました。もったいないです
 - ・ 充実した内容だと思いました

- ・ 県西部の報告も聞きたかった。1時間でまとめるにはパネラーが多すぎたと思う。1人の持ち時間が長かったのか？トークセッションをするには1時間では短い
- ・ はじめての試みとの事で仕方がないとは思いますが、まとまりのない感じがしました。中身はあったと思いますが
- ・ 会長の言葉良かった
- ・ 時間不足かな？
- ・ せっかくの意見交換会だったのに時間が足らなかったのではと思います。座長もまとめるのに大変だったと思います
- ・ 時間もなく、間延びしていたようです
- ・ 色々各圏域の取り組みを聞いた。地域格差は勿論だが、皆の目標の共有が大切になる。これから私たちは何を目指していくのか
- ・ 藤原理事が話されたように具体的に何を一人一人が考えやっに行かなければならないのか、ここが1番のポイントだと思います。スローガンだけでなく、地に足のついた内容を出発する為考え、話し合う会議を協会として発信してもらいたい。個々で感じた意見をまとめて包括で集計し、下におろすと良いと思った
- ・ 消化しきれなかった。もう少し時間を十分とって欲しかった
- ・ 良い話だが時間不足かなと思った
- ・ 時間が短かったのでは？メニューが盛りだくさん過ぎると思いました
- ・ 地域の課題は明確化されたと思います。そして必要な事は・・・でも何が言いたかったのか(目的は？)かなり難しかったです
- ・ 大切な内容であるが、焦点が定まっていないと言う感じで、時間の延長が気になった。全日程は16:30頃には終了して欲しい
- ・ 一方的な報告で終わった
- ・ 時間配分にズルズル感があった。もう少ししまとまとわかりやすい
- ・ 全体的にさわりと手法の一部は見えてきた。資料として、用紙・書式が具体的に分かる参考があればよかったし、今後の実践につなぎやすいのですが・・・HPに載せてあるのかな？ゆっくり聞きたい内容もあったし・・・
- ・ 司会進行うまくされていました。宇山さんお疲れ様でした。時間が短くて残念でした
- ・ 医師との担当者会議参加事例が作れるようになればよいと思いました。地域的に往診時や受診時の連携がしやすいと感じています
- ・ 時間が短かった。もっと聞きたかった。トークセッション形式良かった
- ・ 時間が短くて残念でした
- ・ 試みとしては大変良かったですが、パネリストの類が多く、発言を把握するだけで時間がとられ、十分に意見が交わせない
- ・ 別枠でももう少し時間を取って聞かせてもらいたいと思った
- ・ 「ケアマネ」という存在について自覚し、自分自身でプライドの持てる仕事ができるように勉強して行きたい。Drとのつながりの「主」になる存在でありたい。各々との地域に適した連携の在り方も考えていきたい
- ・ 時間が足りずもう少し時間をかけて聞きたかったです
- ・ はじめての試みということで大変だったと思いますが、こういう事もよいと思った
- ・ 統一シートは大事だと思う。その上で次のステップが顔が見える関係づくりだと思う

Q8 基調講演2「介護支援専門員
に期待すること」について

	人数
大変良かった	47
良かった	35
普通	6
あまり良くなかった	0
無回答	7



- 【ご意見・ご感想】
- ・ 主治医との支援のコツが分かり、良かった
 - ・ ユニークに分かりやすい講演内容でした
 - ・ 積極的なコンタクトをとって行きたいと思います
 - ・ 医師の思い、連携の必要性を考えてくれている事、ケアマネタイムの活用必要性が分かりました
 - ・ お忙しい中、ケアマネジャーの為に時間を割いていただいたこと自体に感謝です
 - ・ 顔の見える関係を改めて大切に感じた
 - ・ 顔の見える関係になれるよう頑張ります
 - ・ 主治医が変わることがあり、大変な時があります
 - ・ Drの生の声が聞け、CMから(身近な存在として)Drへ歩み寄らないといけないと感じた
 - ・ 医師との連携に工夫と努力をしてみようと思いました
 - ・ Drとの話が必要と改めて思いました
 - ・ Dr側のアンケート調査は面白かったです
 - ・ 医師との関わり合いについて考えることができました
 - ・ 医療や薬に対する理解をもっと深めたい
 - ・ 大変参考になりました。ありがとうございます
 - ・ 沢山の資料、課題提供をありがとうございました
 - ・ 医師との「顔の見える関係」は非常に重要だが、一方で(Dr)無医地区もあるので、連携には支援も必要。地域や民生委員との連携も、個々の努力というよりは、組織的に行えたほうが良い。安来のように協会として取り組めた方が良い
 - ・ 実際関わりにくいDrもおられ、どうしたらよいか分かりませんがまずはアクションを起こしてみたいと思います。井上先生のような考え方のDrが増えていただければ嬉しいです
 - ・ 先生のお話がCMに優しくて救われました。先生の講演中に帰の方が多すぎです。この時間ではないとダメだったのでしょうか？先生に失礼です
 - ・ 1日目の内容が多く大幅に時間が遅くなった。トークセッションも時間足らずでまとめられず、時間配分に無理があったのでは？
 - ・ 医師がケアマネと連携を取りたいと思われること、お薬について重要視されない先生もおられることに驚きました
 - ・ 在宅医療懇話会(出雲圏域)に2か月に1度参加しています。ケアマネ1年の時に感じた周囲から叩き込まれた「医者らしきが高くて・・・」との思いは少しづつなくなり、自分の知識向上とコミュニケーション能力向上と自身の年齢が主治医を上回ること(笑)で、連携に前向きになっています
 - ・ 時間がおし、先生に大変申し訳なく感じた**時間厳守**で進めていただきたかった。医師側の意見が聞けた。参考にさせていただきます。
 - ・ 時間配分をもう少し多くって頂いたらと思います。トークセッションが長引いて井上先生の話の後半は疲れて集中して聞けなかった
 - ・ 自分の立ち位置で役割をもう1度考え、医師との連携をスムーズに行えるよう、自分から行動したいと思いました
 - ・ これからの医療との情報交換や関わり合いは不可欠なものになると思います。勇気をもって？担当者会議参加の声をかけていきたいと思います
 - ・ 医者が医者にアンケートを出された結果面白かった。担当になった挨拶はしてほしい。顔の見える関係を希望しておられることを知った
 - ・ 「顔みせてほしいよ」と、先日も照会用紙を送ったDrから言われた。軽重考えて、会いに行くことも考えたい
 - ・ 興味深いお話だったに長帳場のため集中力に掛けました(自分が)井上先生には申し訳ないと思いました
 - ・ Drからの見地からケアマネに対しての考えや、助言を頂くことができて良かったと思う。やはり顔の見える関係から一歩歩み寄ることになると思いました
 - ・ 意見や状況を伺う事が大変参考になった。主治医に担当会議を依頼することは、今後積極的に考えていきたいと思います。(しかし、沢山の事業所と時間調整はとても大変な作業ですが・・・)
 - ・ 立場が違う事で必要性の感じ方、受け取り方が違う事を再確認しました。Drによって全く連携が取れない事もあります
 - ・ Drの立場からの話で参考になりました。Drの方も歩み寄ってきていると言われたことはうれしいことです。いろいろなDrがおられるので、すべてがうまくいくわけではないのですが、挨拶をして顔を見せることは大切だと思います
 - ・ お話を聞き歩み寄っていいと思います
 - ・ 時間の配分悪い。面白かった。余裕があればもっと良い。午後1番くらいならよかった。インパクトがあるともっと良い。資料の背面が黒くて見えない
 - ・ 井上先生のようなDrばかりならいいですが・・・連携に頑張ります
 - ・ 益田圏域の医療連携の実態調査の結果紹介が大変参考になり、かかりつけ医との関わりをもつことに努めたい。顔の見える関係になれるように
 - ・ 医師の立場からのお話を聞けて参考になった
 - ・ Dr＝敷居が高いと思いがちだが、自分も根拠を持った情報提供をすべきだと思った
 - ・ 医療、特に医師との関わり方についてとても参考になった。今後の関わりに役立てていきたい。話の内容がずっと頭に入ってきました。分かりやすくてよかったです
 - ・ 医師の側のお話が聞けたこと
 - ・ 医師の立場からのCMの評価が少し良かったのでうれしかった

【ケアマネ協会に対してのご意見・ご要望】

- ・運営・準備大変お疲れ様でした
- ・今回の研究大会の中の部会発表は、広報とかでしっかりと会員に伝えて欲しい。アンケートの結果についても詳しく。来年から総会が1回になるそうだが、総会の時の研修は無料なので出てみたいと思うのだが、毎年松江ばかりなので、総会ぐらい圏域順に回って欲しい
- ・勉強になりました、ありがとうございました
- ・研究大会の日程の内容が詰め込みすぎで長いと思います。活動報告を聞くのは、勉強、考えさせられるが、集中力が切れます
- ・研究大会に向けての準備・開催お疲れ様でした。盛りだくさんの内容に胸いっぱい、頭いっぱいになりました。協会の方たちは一生懸命されているのに他人ごとのように何もしていなかった自分が恥ずかしくなりました。自分は何をしたらよいか、本当の所まだイメージできていませんが、探り、考え、実行したいと思います
- ・医療系サービスの継続についてDrに相談に行くと「本人・faが望むなら」とか、「(リハビリ)やらないよりやった方が良いんじゃない？」等々のお答えをもらうことが多いです。特にリハビリのリハ側も「Drからの指示は必要はない(継続の場合)」と言われることがあり、空回りを感じます。利用者から「これまでのCMは受診についてくることがなかった」「リハビリの継続を先生に聞かれたことなんかない」と言われると空しくなります。CMばかりが必死になっている気がします。本当に何が必要で、なにが必要でないのでしょうか？CMがプランに入れるようにはDrの指示が必要なのに、Drとリハの間で何も取り交わしがないのはなぜでしょうか？
- ・時間配分を上手に行って下さい。せっかくの内容の濃いプログラムがこの時間では足りない事が最初から分かっていたことでは？30分もオーバーするなら、事前に周知して欲しかった
- ・総会が来年から1回開催となりますが、いつも松江なので参加しにくい。研究大会同様各圏域で順番に開催することは難しいでしょうか？
- ・ケアマネ1人ができる事、地域で(ケアマネ協会)、県協会で……
- ・基調講演2は出来れば2日目にしてほしかった
- ・1日目のボリュームが多かった。自分に何ができるのか考えていきたい
- ・内容が盛り込みすぎで、中途半端な所もあった。少し残念だとも感じた。次回は余裕をもってお願いします。疲れましたが気持ちの良い環境ですぐすことができます。ありがとうございました
- ・医療との連携マニュアルが欲しいです
- ・ありがとうございました
- ・1日のスケジュールが詰め込みすぎだった気がします
- ・内容がたくさんあってよかったですが、もう少しゆったりとした時間調整だと良いです
- ・少々、スケジュール的にきつかった(話を詰め込みすぎ？すみません……)ような印象です。一つひとつじっくり聞くのが大変でした。お疲れ様でした。ありがとうございました
- ・課題があるのでわかりますが、少し内容にボリュームがありすぎて……疲れました
- ・今回の研究大会開催に際しまして、関係者様の皆様に感謝します。ありがとうございました。準備等ご苦労があったと思いますので
- ・開会式が長すぎた。各人の挨拶は不要だと思う。基調講演が2つは多い。1つでいい。2日目もあるので。内容がもりすぎ。閉会の時間設定が遅い時間
- ・今回の研究発表は時間配分が悪かったのでは？
- ・やや過密でした
- ・なかなか盛りだくさんの内容で少々疲れました(発表・報告)。トークセッションをもっと深く聞きたかったです(時間不足)
- ・研究発表や報告等座って聞くことが多く、勉強にはなったが、休憩も少なく、つらい部分がある。間延びしている
- ・準備等お疲れ様でした
- ・事前に資料配布があれば、ある程度読み込んで参加できると思う。1日のうちにいろいろな予定を入れすぎではないかと思う。トークセッションなら、もう1時間を割いてもよかったのでは？
- ・盛りだくさんの内容を準備していただきありがとうございました
- ・時間、日程の関係だと思いますが、メニューが多すぎて大変。お腹いっぱいゲップがでそうです。良い内容でしたが、私だけかもしれませんね？整理が難しいです
- ・全県ケアマネが一同に会する機会が少ないことは分かりますが、少し初日のプログラムのボリュームが大きかったかな？でも、内容は濃かったです。次回には評価して見せてください
- ・スーパーバイズをテーマに研修会を開いてもらいたい。横のつながりを付けていくものを研修として考えてもらいたい。1日中盛りだくさんでした。2日に分けても良かったのではないのでしょうか？

